



# 石のやしろ新聞



こんにちはハ代です。春の暖かい日差しが嬉しい季節となりました。いかがお過ごしでしょうか。我が家には金魚と淡水魚(フナなど)を飼っている2つの屋内水槽がありますが、金魚は2匹だけになっていました。全長15センチほどの大きさで、もう5~6年になります。お正月に遊びに来たら歳の孫が「どうして

2匹しかないんだ」と文句を言っていたため、思い切って小さい金魚6匹を追加してみました。これが可愛いなんの。以前から飼っている金魚と比べると、三分の一ほどの大きさで、まるで小さい孫を見ているようです。今度孫たちが来たらどんな反応をするか、今から楽しみです♪



## 知っていますか? 4月の記念日

●4月6日は「城の日」です

兵庫県姫路市の観光課が、「し(4)ろ(6)」(城)と読む語呂合わせから、1990年(平成2年)に制定しました。姫路城はシラサギが羽を広げたような優美な姿から「白鷺城」の愛称でも親しまれて

います。江戸時代初期に建てられた天守や櫓などが現存しており、国宝にも数えられ、世界文化遺産にも指定されています。



■発行者:石のやしろ株式会社

ハ代 富彦 (やしろ とみひこ)

昭和生まれ、白河市出身。所属:白河市ひがし商工会 子供3人。趣味は草刈りと庭木の剪定、金魚飼育、筋トレ少々。音楽鑑賞は歌謡曲~クラシック。読書は歴史ものです。



弊社HPの→ QRコードです



白河市東釜子字秋山235-1  
TEL:0248-34-2215



# ～お墓・仏事の三二知識～



## ★ 日本初の開眼式「大仏開眼供養会」

仏教の多くの宗派では、新しくお墓を建てた時や仏像を作った時などに「魂入れ」「開眼式」を行います。日本で初めて行われた開眼式は、奈良東大寺の大仏 盧舎那仏(るしゃなぶつ)の開眼供養会とされています。政情不安を仏の力によって打開しようと聖武天皇が造像を発願して大仏が完成、752年

4月9日に開眼供養会が盛大に執り行われました。開眼供養の導師はインド出身の僧 菩提僊那(ぼだいせんな)が担当し、時の孝謙天皇をはじめ、既に譲位していた聖武天皇ほか、多数の要人が参列。開眼筆の端に結びつけられた「縹縷(はなだのる)」という約200mにも及ぶ縄紐を持つことで、参列者も開眼に加わったそうです。



## 神事クイズ Q&A

知っているようで知らない神事のことや言葉の意味をクイズで確かめてみましょう。

Q

海中に浮かぶ朱塗りの大鳥居が有名な、広島県の神社といえば？

- ① 厳島神社
- ② 伊勢神宮
- ③ 伏見稻荷大社

ヒント

1996年にはユネスコの世界文化遺産にも登録されました。



## まちがいさがし



上下の絵に間違いが3個あります。探してみましょう。

※クイズとまちがいさがしの正解は、表面の一番下の部分をご覧ください。

ご縁を大切にしたいとの想いで、発行しています。